



平成 31 年 3 月 20 日

各 位

会社名 株式会社ストリーム
代表者名 代表取締役社長 松井 敏
(コード番号：3071 東証第二部)
問合せ先 執行役員管理本部長 高瀬 宏平
(TEL. 03-6858-8190)

過年度の有価証券報告書の訂正報告書の提出に関するお知らせ

当社は、平成 31 年 1 月 9 日付「有価証券届出書の訂正届出書の提出に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、平成 26 年 1 月 14 日に提出した有価証券届出書（新株予約権証券の募集（第三者割当）に係るもの）の訂正届出書を関東財務局へ提出いたしました。本日、過年度の有価証券報告書等につきましても、下記のとおり訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたのでお知らせいたします。

なお、今回の訂正による過年度業績への影響はありません。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 訂正の経緯及び理由

(1) 訂正の理由

当社は、平成 31 年 1 月 9 日付「有価証券届出書の訂正届出書の提出に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、平成 26 年 1 月 30 日に当社が Licheng (H. K.) Technology Holdings Limited（以下「Licheng 社」といいます。）を割当先として発行した新株予約権（以下「本件新株予約権」といいます。）に係る有価証券届出書における割当先等の記載につき訂正をしておりましたが、平成 31 年 2 月 19 日付で Licheng 社が大量保有報告書及び変更報告書の訂正報告書を関東財務局に提出し、同社の所有株式数に係る記載を訂正したことから、当社において平成 26 年 1 月期から平成 30 年 1 月期までの各有価証券報告書及び平成 27 年 1 月期の第 2 四半期から平成 31 年 1 月期の第 2 四半期までの各第 2 四半期に係る四半期報告書を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法 24 条の 2 第 1 項及び 24 条の 4 の 7 第 4 項に基づき、有価証券報告書及び四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

(2) 訂正の内容

下記2(1)記載の有価証券報告書のうち、第15期の「第一部 企業情報」中の「第2 事業の状況」欄について、Licheng社に割り当てられた新株予約権に関する記載を、第16期ないし第19期の「第一部 企業情報」中の「第4 提出会社の状況」欄について、Licheng社の所有株式数に関する注記等を、それぞれ訂正いたしました。

下記2(2)記載の四半期報告書の「第一部 企業情報」中の「第3 提出会社の状況」欄について、Licheng社の所有株式数に関する注記等を訂正いたしました。

詳細につきましては訂正報告書をご覧ください。

2. 訂正報告書を提出した有価証券報告書

(1) 有価証券報告書

第15期 (自 平成25年2月1日 至 平成26年1月31日)

第16期 (自 平成26年2月1日 至 平成27年1月31日)

第17期 (自 平成27年2月1日 至 平成28年1月31日)

第18期 (自 平成28年2月1日 至 平成29年1月31日)

第19期 (自 平成29年2月1日 至 平成30年1月31日)

(2) 四半期報告書

第16期第2四半期 (自 平成26年5月1日 至 平成26年7月31日)

第17期第2四半期 (自 平成27年5月1日 至 平成27年7月31日)

第18期第2四半期 (自 平成28年5月1日 至 平成28年7月31日)

第19期第2四半期 (自 平成29年5月1日 至 平成29年7月31日)

第20期第2四半期 (自 平成30年5月1日 至 平成30年7月31日)

以 上